

令和4年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

栄町 教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法 (学校名: 栄町立安食台小学校)

「走り高跳びのフォームを改善して記録を伸ばそう」



- ① 撮影の角度や場所を複数回撮る中で、よりフォームの改善点がわかるようにする。
- ② 撮影直後に撮影者と跳躍者で飛び越えた瞬間の映像を細かく確認する。
- ③ 学級全体で見本となる児童の動画を静止状態にして、動きを細かくチェックすることで自分のフォームと比較させ、次回の実践につなげていく。

<成果>

- ・タブレット端末により一人一人のフォームがよくわかり、繰り返し見られることができるので、フォームの改善すべき点がわかりやすく、意欲化がはかれた。
- ・見本となるフォームのポイントや危険な動きについて細かく指導することができた。
- ・映像として残っていくので、フォームが改善されていく様子がわかりやすかった。
- ・一度録画すれば、他の学級や家庭でも視聴できる。

<課題>

- ・撮影のピント合わせが難しかった。(バー付近にピントを合わせさせた)

2. 中学校の学習における活用方法（学校名：栄町立栄中学校）

1. 教師用デジタル教科書の使用（昨年度・今年度 英語科）
メリット：・各学級のテレビにW I V I Aを経由して写すことができる。
・テレビ映像が見づらい生徒には、瞬快を使ってタブレットで映すことができる。
2. ・Youtube 等の動画視聴（英語、道徳、学活）
・視聴覚機器として使用（DVD、ネット動画、動画データー など）
メリット：学校の機器を使って、簡単に提示することができる。
3. ・生徒の作文、新聞等をフォトで撮ってその場でテレビに映す（英語、総合）
・office 類やペイント、フォト等を活用して、資料を生徒に提示する。
メリット：・簡単に提示することができ、共有することができる。
・撮影は生徒にとって、気軽に参加できる。
4. 調べ学習（英語、総合）
メリット：・インターネットを使って、知りたい情報を瞬時に見つけることができ、周りと共有することができる。
・今までの調べ学習より写真や動画などを見るため理解しやすい。

5、Teams の活用（学習面）

- ・欠席者および適応指導教室通級者対応のリモート授業（昨年度・今年度）
 - ・欠席者および適応指導教室通級者への授業用プリントの配信（昨年度）
 - ・欠席者および適応指導教室通級者に向けての翌日の日課の配信（昨年度・今年度）
- メリット：授業に出たくても出られない生徒にとって、リモート授業は簡単に授業に参加できる。
リモート授業を経て学級に復活できた生徒もいる。



6、Teams の活用（校内行事面）

- ・体育祭、合唱コンクールの様子を各家庭にリモート配信した。
- メリット：行事への参加が限定される中、少しでも様子を届けることができた。
- ・校内行事の様子を各クラスにリモート配信（卒業式・入学式・新入生歓迎会）
- メリット：感染対策をとりつつ、部分的な参加だが、全体の流れの様子を伝えることができた。



7、生徒用タブレットのカメラで生徒が行事の撮影

- ・体育祭では係活動として、写真や動画の撮影を行った。
 - ・班内で行った職業調べの発表会で、写真や動画の撮影を行った。
 - ・予餞会の係活動として、発表用の写真や動画を撮影した。
- メリット：・元々、面白い行事を更に面白いものになろうと積極的に参加していた。
- ・流れを確認したり、構図を考えたり、時間を考えたり、楽しそうだった。
 - ・大人でも大変な作業も地道に行えていた。（撮影したデータをまとめたり、分類するなど）

